授業科目名 <英訳>	古生物学 I Paleontology I	担当者所属・職名・氏名	理学研究科　准教授　生形　貴男

配当学年	3回生以上	単位数	2	開講年度・開講期	2015・後期	曜時限	木1	授業形態	講義	使用言語	日本語

科目番号	3509

[授業の概要・目的]

古生物学の体系と理論と基本概念を解説し，古生物を進化学的・地球生命科学的側面から学ぶ.

[到達目標]

生物進化に関する基礎概念を理解し，化石の意義と有用性について説明できるようになる.

[授業計画と内容]

第一回　古生物学の概要，古生物学関連学史
第二回　化石の保存と化石記録の不完全性
第三回　古生物の成長と形
第四回　個体群，変異と自然選択
第五回　種と種分化
第六回　系統分類学の原理と方法
第七回　古生物の生活様式と個古生態
第八回　適応と機能形態，進化形態学
第九回　群集古生態学と進化古生態学
第十回　化石を利用した古環境の復元
第十一回　古生物地理学の原理
第十二回　生層序学の原理と方法
第十三回　化石に見られる進化速度と趨勢
第十四回　古生物多様性変動のダイナミクス
第十五回　期末試験

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

定期試験の結果（100点）に基づき評価する.

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
Foote, M. and Miller, A. I. 『Principles of Paleontology, Third Edition』（Freeman）

[授業外学習（予習・復習）等]

毎回配布する講義資料と授業ノートに基づき復習を行うこと.

（その他（オフィスアワー等））

オフィスアワーは定めない.

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。